

パブリックコメントに寄せられた**意見が施策に反映された**事例です！

パブリックコメント件名：第三次足立区緑の基本計画案

意見募集期間：令和2年9月1日～令和2年10月1日

●実際に寄せられたご意見

国が公表した「新型コロナ危機を契機としたまちづくりの方向性」では、「地域の関係者の連携による緑のオープンスペースの柔軟かつ多様な活用」が言及されており、検討を深めるべき点として「担い手の育成・社会実験のあり方」が挙げられます。こうした動きを捉え、**Park-PFIや占有許可基準の緩和などによる公民連携の活用や社会実験の実施取組方針として記載していただきたい。**

●区の方考え方

足立区におきましても、民間事業者による公園への売店やカフェの設置等を検討していきます。そのため、**ご意見を計画に追記します。**

意見が反映された「第三次足立区緑の基本計画」

② 多様な主体による公園活用の展開

地域や民間事業者との連携や、他部署との横断的な取組みにより、公園内でのソフト事業の拡充を進め、公園を利用するきっかけづくりを進めます。

■取組方針

意見を計画本文に加筆

- ・ Park-PFI制度*の導入や指定管理者制度*の継続などによる、民間の活力やノウハウを活かしたソフト事業の拡充
- ・ 公園で主体的にイベントを開催している団体への支援（例：プレーパーク／ボール遊び教室）
- ・ 公園で主体的に活動する新たな団体の掘り起こし
- ・ 健康づくりや子育ての事業など、他部署事業との協働による公園活用を推進（例：パークで筋トレ）
- ・ 公園に愛着を持ってもらえるような企画の実施（例：清掃イベント／公園愛称の募集）



足立区少年野球連盟による
ボール遊び教室の開催



パークで筋トレ